



概要 : Cisco uBR10012 ルータの SIP

この章では、Cisco uBR10012 ルータでサポートされる SPA Interface Processor (SIP; SPA インターフェイスプロセッサ) について説明します。この章の内容は次のとおりです。

- [SIP の概要 \(p.2-1\)](#)
- [ワイドバンド SIP および SPA の位置の特定 \(p.2-2\)](#)
- [Cisco Wideband SIP の概要 \(p.2-5\)](#)

SIP の概要

表 2-1 に、Cisco uBR10012 ルータでサポートされている SIP の概要を示します。



(注)

「説明」欄の帯域幅は、Shared Port Adapter (SPA; 共有ポートアダプタ) サブスロットあたりの個々の帯域幅ではなく、SIP の全サブスロットでサポートされる合計帯域幅を意味します。

表 2-1 SIP の概要

SIP	製品番号	説明	SPA の最大数	Cisco IOS Release の最低要件
ワイドバンド SIP	UBR10-2XDS-SIP	ワイドバンド SPA 用の 2.5 Gbps (入力および出力帯域幅) SIP	2 ¹	12.3(21)BC

1. ワイドバンド SIP に搭載できるワイドバンド SPA は 2 つ以下です。

ワイドバンド SIP および SPA の位置の特定

ここでは、Cisco IOS の CLI (コマンドライン インターフェイス) を使用して、Cisco uBR10012 ルータに搭載されたワイドバンド SIP およびワイドバンド SPA の物理的な位置を指定し、それらのデバイスを設定またはモニタする方法を示します。

ワイドバンド SIP の位置の指定

Cisco IOS コマンドでは、ワイドバンド SIP は Cisco uBR10012 シャーシ内での位置によって指定されます。位置は次の形式で表記します。

slot/subslot

Cisco uBR10012 ルータでは、ワイドバンド SIP はフルハイトのラインカード スロット 2 つを占有します (スロット 1/0 および 2/0、またはスロット 3/0 および 4/0 のいずれか)。Cisco IOS CLI では、ワイドバンド SIP の位置は次のように指定されます。

- ワイドバンド SIP がスロット 1/0 および 2/0 を占有している場合、Cisco IOS CLI での位置はスロット / サブスロット 1/0 として指定されます。
- ワイドバンド SIP がスロット 3/0 および 4/0 を占有している場合、Cisco IOS CLI での位置はスロット / サブスロット 3/0 として指定されます。

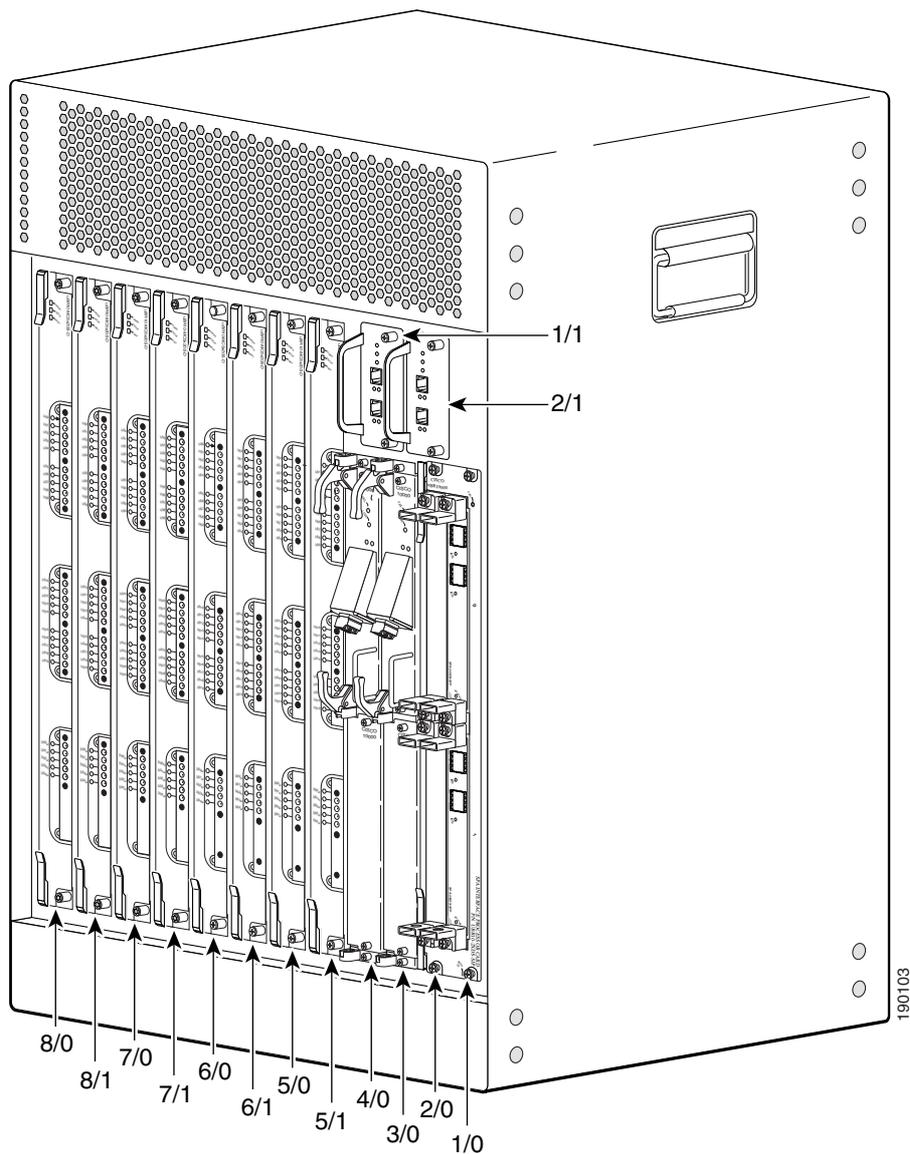


(注)

uBR10012 ルータをワイドバンド CMTS として使用するときは、Half-Height Gigabit Ethernet (HHGE; ハーフハイト ギガビット イーサネット) ライン カードおよび対応するスロット スプリッタをスロット 3 またはスロット 4 に取り付ける必要があります。したがって、ワイドバンド SIP はスロット 1/0 および 2/0 に取り付けます。

図 2-1 に、Cisco uBR10012 ルータのスロット番号を示します。

図 2-1 Cisco uBR10012 ルータの スロット番号



Cisco IOS コマンドの中には、**show diag** のように、ワイドバンド SIP に関する情報を表示できるものがあります。これらのコマンドでは、情報を必要としている SIP のシャーシ位置を指定する必要があります。たとえば、スロット / サブスロット 1/0 に装着されたワイドバンド SIP のステータスおよび情報を表示するには、次のコマンドを入力します。

```
Router# show diag 1/0
```

SIP に使用できる Cisco IOS コマンドについては、『*Cisco uBR10012 Universal Broadband Router SIP and SPA Software Configuration Guide*』の「SIP and SPA Commands」の章を参照してください。

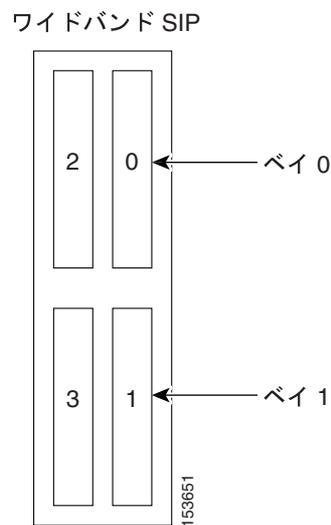
ワイドバンド SPA の位置の指定

Cisco IOS コマンドでは、ワイドバンド SPA は、次のように Cisco uBR10012 シャーシおよびワイドバンド SIP 内での位置によって指定されます。

slot/subslot/bay

bay 番号は、ワイドバンド SIP 内での各ワイドバンド SPA の位置を特定します。図 2-2 に、ワイドバンド SIP 内でのベイ番号を示します。ワイドバンド SPA はベイ 0 またはベイ 1 に取り付けることができます。したがって、Cisco uBR10012 ルータにおいて、ワイドバンド SIP を *slot/subslot 1/0* に取り付けると、2つのワイドバンド SPA の *slot/subslot/bay* 位置は、それぞれ 1/0/0 と 1/0/1 になります。

図 2-2 ワイドバンド SIP 内でのワイドバンド SPA のベイ番号



ワイドバンド SPA は、それぞれ 2つのギガビットイーサネットポート（1つはアクティブ、もう1つは冗長用）を備えています。アクティブポートは、ダウンストリームトラフィックを1つまたは複数のエッジ QAM デバイスへ送信するために使用されます。Cisco IOS CLI では、ワイドバンド SPA 上の個々のギガビットイーサネットポートを指定することはありません。

Cisco IOS コマンドの中には、**show diag** のように、ワイドバンド SPA に関する情報を表示できるものがあります。これらのコマンドでは、情報を必要としている SPA のシャーシ位置を指定する必要があります。たとえば、スロット/サブスロット/ベイ 1/0/1 に装着されたワイドバンド SPA のステータスおよび情報を表示するには、次のコマンドを入力します。

```
Router# show diag 1/0/1
```

SPA に使用できる Cisco IOS コマンドについては、『Cisco uBR10012 Universal Broadband Router SIP and SPA Software Configuration Guide』の「SIP and SPA Commands」の章を参照してください。

Cisco Wideband SIP の概要

ここでは Cisco Wideband SIP について、次の内容を説明します。

- Cisco Wideband SIP プロセッサ (p.2-5)
- Cisco Wideband SIP の LED (p.2-5)
- Cisco Wideband SIP の物理仕様 (p.2-6)



(注) Cisco Wideband SIP には、uBR10012 Performance Routing Engine 2 (PRE2) が必要です。

Cisco Wideband SIP プロセッサ

表 2-2 に、ワイドバンド SIP のプロセッサの説明を示します。

表 2-2 ワイドバンド SIP のプロセッサ

タイプ	速度	説明
CPU	125 メガヘルツ (MHz) 内部動作周波数	Motorola MPC8255 PowerQUICC II (Quad Integrated Communications Controller II)

Cisco Wideband SIP の LED

図 2-3 に示すように、ワイドバンド SIP は 1 つの LED を備えています。図 2-3 のワイドバンド SIP には、2 つのワイドバンド SPA と 2 つのブランク フィラープレートが取り付けられています。

図 2-3 ワイドバンド SIP の前面プレート

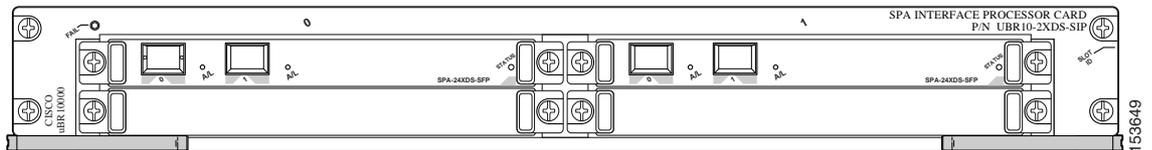


表 2-3 に、ワイドバンド SIP の障害 LED の説明を示します。障害 LED はデフォルトで点灯し、基本的なボード機能の確認が完了するとソフトウェアによって消灯されます。障害 LED が点灯したままになっている場合は、プロセッサが正しく初期化されていません。

表 2-3 ワイドバンド SIP の障害 LED

LED ラベル	色	状態	意味
FAIL	オレンジ	点灯	SIP でエラーが発生しているか、または SIP のソフトウェア機能の確認が進行中です。
		消灯	SIP は電源がオンで、基本的な機能が確認され、正常に動作しています。

Cisco Wideband SIP の物理仕様

表 2-4 に、ワイドバンド SIP の物理仕様を示します。

表 2-4 ワイドバンド SIP の物理仕様

説明	仕様
物理寸法	SIP は、フルハイト スロット 2 つ (1/0 および 2/0 または 3/0 および 4/0 のいずれか) を占有し、Cisco uBR10012 ルータ内で動作できます。
出荷時重量	10 ポンド (4.54 kg)
動作温度	5 ~ 40°C (41 ~ 104°F) 短時間の動作温度は、55°C (131°F) に制限され、Bellcore GR に準拠しています。
保管温度	-20 ~ 65°C (-4 ~ 149°F)
相対湿度	動作時 — 定格 : 10 ~ 85% 動作時 — 短時間 : 10 ~ 90% 保管時 : 5 ~ 95%